

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災時の避難訓練をマニュアルに沿って、実施しているが、他の災害(地震、水害、原発災害等)に関するマニュアルが作成ができていない。地元の連携体制が出来ていない。	各災害時のマニュアルの作成。 マニュアルに沿った避難訓練の実施。 地域との協力体制を作る。	定期的に防災委員会を開催し、マニュアル作成をしていく。 優先順位を考慮し火災時以外の避難訓練計画の作成。 運営推進会議で防災計画を公開し意見をお聞きし、協力をお願いする。	12ヶ月
2	40	業者から出来上がった食事を提供しており、食事内容(味・硬さ等)把握できていない。なかなか利用者様の思いに沿った食事が提供できていないと言えない。	検食をすることで、食事内容の把握ができ、業者に相談できる限り利用者様に合った食事が提供できる。 利用者様にとって食事が楽しみとなれるものにできる。	検食の実施。 食事に関するアンケートの実施	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。